

令和 2 年 9 月 2 日（水）	資料 3
令和 2 年度第 1 回相談支援部会	

各連絡会実施状況

令和 2 年度 相談支援事業所実務担当者連絡会 参加状況

実施月	事業所数	参加率	参加者数	内容
4 月	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
5 月	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
6 月	13	34%	16 名	意見交換会（今年度の内容について）
7 月	14	37%	15 名	情報交換会（板橋区発達障がい者支援センター・ココロネ板橋の事業について）
8 月	10	26%	11 名	意見交換会（新型コロナの影響、計画書、モニタリング報告書の記載について） 板橋区医師会在宅医療センター療養相談室事業案内

令和 2 年度 板橋区地域生活移行支援連絡会 実施状況

参加機関	実施日	内容
■ 区内相談支援事業所 ➢ 指定一般相談支援事業所（4 か所） ■ 医療機関 ➢ 区内病院（3 か所） ■ 区内行政機関 ➢ 福祉事務所保健師 ➢ 健康福祉センター保健師 ➢ 自立支援係・地域生活支援係 ➢ 板橋区保健所健康いきがい部予防対策課 ■ 広域担当者 ➢ 東京都地域移行促進事業地域移行コーディネーター ➢ 都立精神保健福祉センター地域体制整備担当 ■ 基幹相談支援センター	5 月	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
	7 月 27 日	・情報交換・意見交換 今回の感染症流行での各機関の対応等

令和 2 年度 障がい児相談支援交流会 実施状況

参加機関	参加者数	実施日	内容
■ 区内相談支援事業所 ➢ 相談支援事業所（11 か所） ■ 学校 ➢ 区内特別支援学校（2 ヶ所） ➢ 区外特別支援学校（1 ヶ所） ■ 基幹相談支援センター	事業所数 （7 か所）	5 月 29 日	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
	相談支援専門員 （9 名）	8 月 28 日	情報共有等

令和 2 年度相談支援事業所実務担当者連絡会年間予定について アンケート集計結果報告書

I. 調査目的

毎月定例で相談支援事業所実務担当者連絡会を開催しており、より多くの事業者様に参加して頂くために学習会にて学びたい内容や事例検討会の方法等、令和 2 年度の連絡会の内容について相談事業所の皆様からご意見を頂き、今後の連絡会の運営に反映させていく事を目的としている。

II. 調査期間

令和 2 年 1 月～令和 2 年 2 月

III. 調査対象

板橋区の相談事業所 37 か所

IV. 調査方法

板橋区の相談事業所に印刷用と PC 入力用の別紙調査票をメールにて送付。印刷用の場合には必要事項を記載の上郵送または FAX で提出か、PC 入力用の場合には入力後にデータを添付してメールにて送信するかを選択してもらい、どちらも板橋区基幹相談支援センターまで提出。加えて、電話での聴き取りも行った。

V. 回収状況

調査用紙の回収及び電話にて事業所に聴き取りを実施し、全 37 事業所から意見を頂いた。

VI. アンケート結果について（サマリー）

今回のアンケートは板橋区内の相談事業所に対して、毎月定例で開催されている相談支援事業所実務担当者連絡会について今後連絡会で行いたい内容について、不参加の理由等を調査した。全 37 事業所の半数は参加できておらず、理由として相談支援専門員の人数が少なく、職員体制上参加が難しいという意見が多かった。

連絡会で行いたい内容としては、福祉事務所や他事業所との連携や情報共有の希望が多く、事例検討会でなくてもケースや対応方法についてもっと気軽に話し合えたらよいとの意見も見られた。その他、学習会では、サービス等利用計画書の書き方や各サービスについて等基礎的な部分を知りたいとの意見が多く見られた。

VII. アンケート結果

1. 今年度の連絡会内容について

(1) 事例検討会について

大変参考になった	4 件	参考にならなかった	1 件
概ね参考になった	7 件	無回答	25 件

※無回答 25 件のうち不参加との記載があったのが 12 件

(2) 学習会

6 月：ハートワーク		10 月：ボランティアセンター		12 月：難病事業	
大変参考になった	2 件	大変参考になった	3 件	大変参考になった	4 件
概ね参考になった	9 件	概ね参考になった	11 件	概ね参考になった	6 件
参考にならなかった	1 件	参考にならなかった	0 件	参考にならなかった	1 件
無回答	25 件	無回答	23 件	無回答	26 件

※学習会の内容については参加者としてはどの会も概ね参考になったとの意見がほとんどだった。回答中半数以上が未回答で参加できなかった事業所も多い。

2. 連絡会参加について（37 事業所中）

参加出来ている	14 件
参加できていない	23 件

参加が難しい理由

- ・他の時間・曜日が良い…5 件
- ・職員体制上難しい…14 件
- ・必要性を感じていない…1 件（ケアマネ研修で足りている）
- ・内容に関心が薄い…1 件

※半数は参加できておらず、その理由として職員体制上難しいとの意見が多かった。また、ケースや利用者対応を優先しているため不参加との意見あり。時間帯によって参加出来ない回答が 2 事業所あった。

3. 連絡会で知りたいこと、やりたいこと（複数回答）

内容	件数	内容	件数
福祉事務所との連携	13 件	相談員のスキルアップ	7 件
他事業所の情報	16 件	ケースの相談	7 件
他事業所との連携	11 件	その他	1 件

4. 地域課題

- ①短期入所先、移動支援ヘルパー、グループホームの空きがない。
⇒空き情報が欲しい
- ②社会資源の情報が入って来ない
- ③余暇の活動場所がない。居場所作りが必要。

5. その他意見

- ・気軽に話せる雰囲気が欲しい
- ・受給者証コピーを各相談支援事業所に送って欲しい。事業所連絡会で配って欲しい。
- ・相談支援という枠があるが、その前に障がいとは何か、地域に溶け合って生きるとは何か、障がい者と分かり合えるためには等の基礎的なことも取り上げないといけないのではないか。

VIII. 令和2年度連絡会内容 案

- 発達障がい者支援センター事業紹介（仮）（前年度未実施だったため）
- サービス等利用計画書の書き方・ワーク ※学習会
- 意見交換会（困っていること：利用者への関わり方、社会資源、支給決定について）
- 事例検討会（講師を呼ぶ）
- 学習会 「地域移行支援・地域生活拠点」について
- 相談員のメンタルケア（SV）

※連絡会実施内容案についてはアンケートの意見から一部抜粋したものです。学習会・意見交換等の内容や方法については初回連絡会にて意見交換をして決定していく予定です。